

【機構の収支予算の明細】

全国路線網

【特定更新等工事に係る債務を除くその他の債務の残高を示す収支予算の明細】

【百万円(消費税込み)】

Table with columns for year, debt category (未償還残高(期首)), company borrowing (会社からの引受け債務), revenue (収入), expenditure (支出), and balance change (収支差). Rows include fiscal years from 2006 to 2064 and a total row.

【特定更新等工事に係る債務の残高を示す収支予算の明細】

【百万円(消費税込み)】

Table with columns for year, debt category (未償還残高(期首)), company borrowing (会社からの引受け債務), revenue (収入), expenditure (支出), and balance change (収支差). Rows include fiscal years from 2006 to 2064 and a total row.

【未償還残高の総額】

【百万円(消費税込み)】

Table with columns for year, debt category (未償還残高(期首)), revenue (収入), expenditure (支出), and balance change (収支差). Rows include fiscal years from 2006 to 2064 and a total row.

(注1) 上の債務残高は「道路債券等」に係る財源上の特別措置に関する法律(昭和33年法律第24号)に基づく普通道路利用促進事業のため、平成20年度において一般会計に繰り出した債務残高を反映し、平成22年度、平成23年度及び平成24年度において、普通道路利用促進事業の計画変更に伴い見直しを行っている。また、平成30年度において「債務-一般国道165号及び一般国道16号(南関東道路)の平成29年度期末の債務残高、令和2年度において「債務-一般国道31号(広島県道路)の令和元年度3月31日の債務残高を反映している。(注2) 上の表の債務残高及び出資金は、令和元年度において阪神高速道路(湾岸部)に係る地籍情報網の平成30年度期末の債務残高及び出資金を反映している。(注3) 追加事業とは、料金徴収期までの追加的料金負担分の限定的な活用等によって実施される事業をいう。(注4) 平成18年度から令和3年度までは実績値を、令和4年度は実績見込値を記載している。(注5) 毎年総額の欄上、計が合わないことがある。

(注1) 上の債務残高は「道路債券等」に係る財源上の特別措置に関する法律(昭和33年法律第24号)に基づく普通道路利用促進事業のため、平成20年度において一般会計に繰り出した債務残高を反映し、平成22年度、平成23年度及び平成24年度において、普通道路利用促進事業の計画変更に伴い見直しを行っている。また、平成30年度において「債務-一般国道165号及び一般国道16号(南関東道路)の平成29年度期末の債務残高、令和2年度において「債務-一般国道31号(広島県道路)の令和元年度3月31日の債務残高を反映している。(注2) 上の表の債務残高及び出資金は、令和元年度において阪神高速道路(湾岸部)に係る地籍情報網の平成30年度期末の債務残高及び出資金を反映している。(注3) 追加事業とは、料金徴収期までの追加的料金負担分の限定的な活用等によって実施される事業をいう。(注4) 平成18年度から令和3年度までは実績値を、令和4年度は実績見込値を記載している。(注5) 毎年総額の欄上、計が合わないことがある。

(注1) 上の債務残高は「道路債券等」に係る財源上の特別措置に関する法律(昭和33年法律第24号)に基づく普通道路利用促進事業のため、平成20年度において一般会計に繰り出した債務残高を反映し、平成22年度、平成23年度及び平成24年度において、普通道路利用促進事業の計画変更に伴い見直しを行っている。また、平成30年度において「債務-一般国道165号及び一般国道16号(南関東道路)の平成29年度期末の債務残高、令和2年度において「債務-一般国道31号(広島県道路)の令和元年度3月31日の債務残高を反映している。(注2) 上の表の債務残高及び出資金は、令和元年度において阪神高速道路(湾岸部)に係る地籍情報網の平成30年度期末の債務残高及び出資金を反映している。(注3) 追加事業とは、料金徴収期までの追加的料金負担分の限定的な活用等によって実施される事業をいう。(注4) 平成18年度から令和3年度までは実績値を、令和4年度は実績見込値を記載している。(注5) 毎年総額の欄上、計が合わないことがある。